

初任目録職員のためのOJTマニュアルの作成に向けて ～ 目録所在情報サービスの品質管理(向上)～

総合目録データベース実務研修グループ演習

三重大学

河谷宗徳

関東学院大学

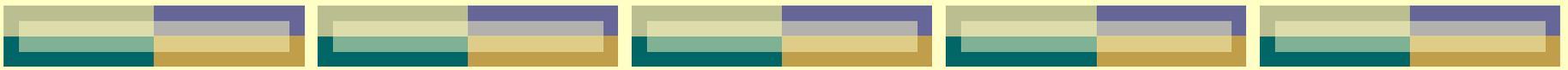
小山信弥

北陸先端科学技術大学院大学

中本悦子

島根大学

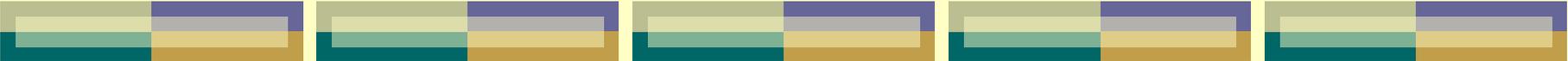
山崎月子



1. はじめに

本日の内容

1. はじめに
2. 目録所在情報サービスの品質低下
3. 図書目録の品質低下の原因
4. 自館内での目録作成能力の維持
5. 書誌作成スキルの分析
6. 膨大で複雑な規則類に関する問題
7. 初任目録職員用マニュアルの試作
8. おわりに



2 . 目録所在情報サービスの品質低下

NIIの目録所在情報サービス

- ・日本で唯一の書誌ユーティリティ
- ・日本有数の総合目録

一方で現在……

- 重複書誌の増加
- 雑誌所蔵の未更新率の上昇
- ILLの謝絶率の上昇

目録所在情報サービスの品質低下

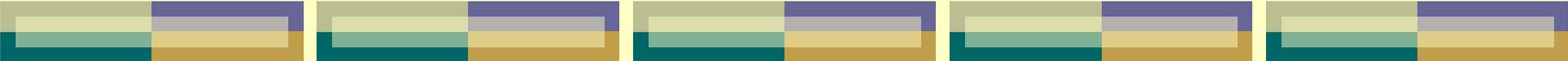
3 . 図書目録の品質低下の原因

一つの要因として……

図書館の現場が抱える典型的な構造

- ・ 目録専任職員の減少 平成2年度 1937人 平成16年度 983人
- ・ 目録担当業務の非常勤職員への移行 平成2年度 804人 平成16年度 1055人
- ・ 目録業務の外注化
- ・ 共有理念の衰退





4 . 自館内での目録作成能力の維持

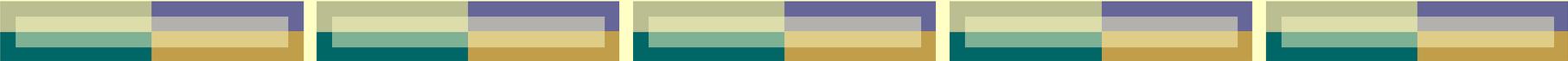
・目録担当職員の育成

現場の目録業務の責任者の立場から言えば……

自身が抱える業務をこなしながら…
効率的に目録担当者を育成し…
一定水準以上の生産性をあげる

育成の過程で、できることならば……

業務の意義を理解し…
目録業務の面白さを知って…
カタログガーとしての誇りを持って業務を行うよう…
成長してほしい



5 . 書誌作成スキルの分析 (1)

初任目録職員が書誌作成の際に、犯しやすい過り

例えば……

- ・異なる書誌レコードに自館の所蔵レコードをつけてしまう
- ・書誌的事項に誤りを含んだ不良書誌レコードを作成してしまう
- ・重複書誌レコードを作成してしまう
- ・既存の書誌レコードを別の書誌レコードに修正してしまう
- ・新規書誌レコードの作成を躊躇してしまう(ローカル登録のみを含む)
- ・重複書誌レコードや不良書誌レコードを放置してしまう

では、なぜ……

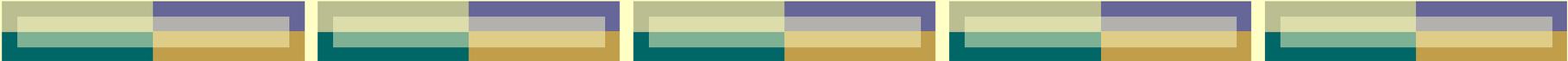
5 . 書誌作成スキルの分析 (2)

誤りを誘発する技能の不足に関する分析

例えば・・・

- ・書誌レコードの検索が不十分
- ・書誌レコードの同定作業が正確に行えない
- ・システムの操作を間違える
- ・参照MARCを正しく利用できない



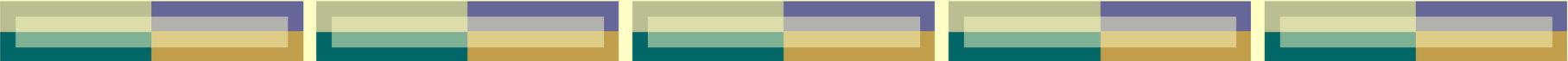


6 . 膨大で複雑な規則類に関する問題

初任目録職員用マニュアルの必要性

例えば・・・

- ・どんな規則集があるかがわからない
- ・規則集の使い方がわからない
- ・専門用語がわからない
- ・規則同士の関連性や優先順位がわからない
- ・押さえておくべきポイントがわからない
- ・規則集を学習する機会や時間が確保できない

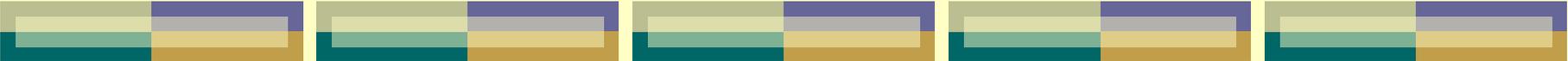


7．初任目録職員用マニュアルの試作（1）

分析・検討の結果を踏まえ、
マニュアルのコンセプトとして…

- ・目録システム講習会受講前の前段階
- ・具体的な業務処理のための内容とする
- ・実際の目録業務に役立つ機能を盛り込む
- ・根拠となる目録規則等の解説を添付する
- ・目録初心者のステップアップを視野に入れる（難しいか？）

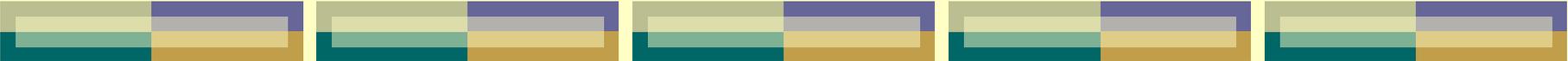
以上の5項目を念頭においたマニュアルの試作



7 . 初任目録職員用マニュアルの試作 (2)

構 成

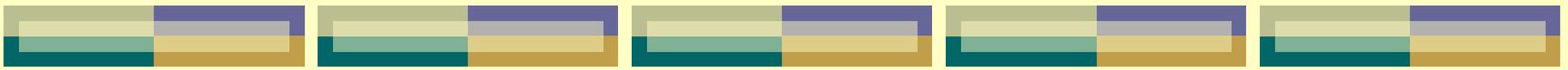
- (0) 目録業務の全体の流れ
- (1) 総合目録データベースの図書書誌レコードの構成
- (2) 検索から書誌同定まで(チェックシート)
- (3) 書誌登録作業
 - 1 . 書誌流用入力
 - 2 . 書誌新規入力
 - 3 . 書誌修正



7．初任目録職員用マニュアルの試作（3）

実例：マニュアル試作例

チェックシートの例



8 . おわりに

- ・試作マニュアルについて
- ・反省点

参考文献

- ・大学図書館実態調査結果報告 平成3年度版、平成16年度版 文部科学省
- ・http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/contents/ncat_stat_org.html
- ・http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/contents/ncat_stat_db.html
- ・書誌ユーティリティ課題検討プロジェクト最終報告(平成17年10月)
- ・<http://www.nii.ac.jp/hrd/HTML/Db/>
- ・「整理技術関係の手本、解説を提示することの必要」 志保田務 他
資料組織化研究 50号 p.29～

ご清聴ありがとうございました。

